

登録コード	MA726301	開講年度	2026			
授業科目名	老年看護学特別研究				担当教員	伊澤 淳
英文授業名	Research Thesis (Doctor's) in Geriatric Health Science				副担当	塚田 尚子
単位数	10	講義期間	通年	曜日・時限	月曜・3時限 月曜・4時限・不定期	対象専攻 / 学年
講義室			授業形態	演習	授業科目区分	必須科目
信大コンピテンシー	該当					
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素					
	MS26カリ(保健学), MS25カリ(保健学), MS24カリ(保健学), MS23カリ(保健学)					
	【研究科共通】医学系諸科学における学識と情報収集能力・分析能力、研究技術を備えており、共同もしくは単独で、それぞれの分野における諸課題を解決できる。			老年看護学が対象とする疾患や病態のうち、特に心血管病の背景となる生活習慣病、動脈硬化性疾患や心不全などについて、発症や再発に関する危険因子と予防法等から研究テーマを探索し、健康課題の解決に貢献する研究を推進する。		
	【保健学】高い倫理観と専門的知識や技術、科学的根拠に基づく臨床問題解決能力などの高度な実践能力を有する。			循環器病学の知識および関連する領域のエビデンスに基づいた診療ガイドライン等を活用し、健康課題の改善や問題を解決する実践能力を修得する。		
(2)授業の概要	老年看護学領域における研究課題の設定，研究計画の立案，調査・研究の遂行，博士論文の執筆，発表までを指導教員の助言・指導のもとで行う。 特に脳心血管病の発症危険因子である生活習慣病，動脈硬化性疾患や心不全などについて，発症や再発に関する危険因子と予防法等から研究テーマを探索する。 生活習慣病予防外来に参加し，生活習慣病および心血管病の予防，健康増進に必要な新たな予防医療システムへの提言を目指す。					
(3)達成目標（一般学習目標G I O）	老年看護学領域，特に心血管病の予防に関連する現状と課題に焦点を定め，研究計画の立案，研究の推進，研究成果の発表を通じて自ら研究を立案して展開できるようになる。 保健医療の新たなエビデンスの創出につながる研究の意義を理解し，成果を社会に発信できるようになる。					
(4)達成目標（個別行動目標S B O s）	1．老年看護学領域が関連する疾患に関する現状と課題を列挙する 2．脳心血管病の発症危険因子となる病態の現状と課題を探索する 3．脳心血管病の発症および再発予防（一次および二次予防）に関する情報を分析する 4．自らの課題に関する最新の基礎および臨床研究の成果を探索する 5．研究テーマ・仮説および対象を設定し，研究方法を立案する 6．得られた研究結果から，追加すべき解析や検討を想起する 7．考察と結論をまとめ，研究を総括する 8．研究成果を学会および論文により発表し，市民公開講座等により一般に公開する					
(5)授業計画	日時は受講学生と検討して決めます。研究の進捗により所要時間は異なり，項目ごとに複数回の指導時間に加え，事前事後の自主研究時間を要します。 1．文献情報を収集し研究テーマに関する現状と課題を理解する。 2．研究テーマの領域で頻用されている最新の研究手法を修得する。 3．研究テーマ・仮説・対象・必要サンプル数を検討する。 4．研究計画を立案する。 5．倫理審査を受審し，承認を受ける。 6．研究を推進し，結果を評価して考察をまとめる。 7．論文執筆および研究成果のプレゼンテーション（学会発表および学位論文発表会においてプレゼンテーションを実施する）。 8．論文投稿。					
(6)授業の進め方	個別指導を中心として，課題の探索，文献検索と情報収集，仮説の検討，研究計画の立案，データ解析，考察，総括，発表に至る医学・保健学領域の研究を指導します。					
(7)履修上の注意・事前事後学習の内容	【履修上の注意】 参加できない場合は前日までに連絡してください。 【事前学習】 授業の資料がある場合は事前にeALPSに掲載します。また，次の授業のテーマの一部を課題とし，ミニレポートを予定することがあります。 【事後学習】 2回目以降の授業では，前回の授業のテーマについて，最初に質疑・討論またはミニレポートを行うので，事後学習に基づいた自分の意見を持って参加してください。 【その他】 Web会議システム（Zoom）による遠隔授業や研究指導を行う場合は，事前にミーティングID / パスワードを通知します。					
(8)成績評価の方法	個別指導における質疑応答，課題設定や仮説と検証，研究の推進，総括，学会抄録および論文の執筆，発表に至る全ての過程を，以下（9）成績評価の基準に従って評価します。					
(9)成績評価の基準	下記の評価項目の総合計点で評価します。 判定基準は，90点以上：秀，80-89点：優，70-79点：良，60-69点：可，60点未満：不可。 ・研究領域で権威ある英文雑誌に掲載される（30点） ・研究領域で代表的な和文雑誌に掲載される（20点） ・国際学会で発表する（20点） ・国内学会（学術集会等の総会）で発表する（10点）					

(9)成績評価の基準	・研究成果について十分に理解し，明確に説明できる（5点） ・研究内容について十分に理解し，成果を予測または説明できる（5点） ・研究計画が的確であり，研究の推進に必要な研究手法を修得する（5点） ・研究テーマに関するエビデンスを理解する（5点）
(10)学生へのメッセージ並びに質問，相談への対応	オフィスアワー（金曜日16ー17時）に伊澤研究室（保健学科中校舎4階）で面談またはリモートで相談に対応します。 担当教員のメールアドレス：izawa611@shinshu-u.ac.jp 面談等の時間帯の予約は、事前に候補日時をメールで複数提示していただき、日程の調整をお願いします。 研究室の電話番号：0263-37-3506
【テキスト，教材，参考書】	【参考書・参考資料等】 循環器病ガイドラインシリーズ（日本循環器学会ほか） https://www.j-circ.or.jp/guideline/guideline-series/ 欧州心臓病学会ガイドライン http://www.escardio.org/Guidelines 米国心臓協会ガイドライン https://professional.heart.org/en/guidelines-and-statements/guidelines-and-statements-search わかりやすい内科学：井村裕夫他編（文光堂）